

１０月の園だより

令和８年９月３０日
杉並区立西荻北子供園
園長　須田　なぎさ

体を動かす遊びの中で育つ心と体

主任教諭　杉本　有優美

秋の長雨が続き、すっきりとした青空が待ち遠しく感じられる季節となりました。雨の日が続く中でも、子どもたちは室内で工夫しながら体を動かしたり、晴れ間を見つけて園庭に飛び出したりと、元気いっぱいに体を動かす遊びを楽しんでいます。季節の移り変わりを感じながら、友達や保育者と一緒に過ごす毎日の中で、心も体も少しずつたくましく育っています。

９月中旬頃から体を動かす遊びを楽しむ中で、運動会に繋がるような活動が少しずつ始まってきています。園では、「できるようになること」だけを目標にするのではなく、一人一人が「やってみたい」「友達と一緒だから楽しい」と感じながら主体的に取り組めることを大切にしています。繰り返し遊びながら取り組む経験や、友達と力を合わせる経験を通して、子どもたちは多くのことを学んでいます。

３歳児は、保育者や友達と一緒に走ったり、様々な音楽に合わせて体を動かしたりしながら、運動する心地よさを味わっています。「先生、見て！」「もう一回やりたい」と笑顔で繰り返し取り組む姿からは、自分でやってみようとする意欲が育っていることを感じます。安心できる環境の中で、体を動かす楽しさを十分に味わうことを大切にしています。

４歳児は、友達と一緒に走ることや、年長児の姿から刺激を受けてフープを使って回したり、跳んだりして体を動かすことを楽しんでいます。学級では、風船を使って投げたり取ったりする中で、ボールとは違う動きを面白がったり、オセロゲームの様な簡単なルールのある遊びなどを楽しんだりして意欲的に取り組んでいます。「もっと速く走りたい」「友達みたいにやってみたい」という思いをもち、何度も挑戦する姿が見られます。また、友達と順番を守ったり、励まし合ったりする中で、相手を意識しながら遊ぶ姿も育っています。

５歳児は、チャレンジタイムを設け、縄跳び、フープ、竹馬、マットの中から選び、めあてに向かって挑戦しています。あきらめずに繰り返し取り組むことで、できるようになった喜びや達成感を感じています。また、リレーやルールのある集団遊びを通して、少しずつ自分の役割に気付いて活動する姿が見られるようになってきています。うまくいかないことがあってもチームの友達と相談し、「次はこうしてみよう」と工夫したり、互いに励まし合ったりしながら取り組めるように、保育者が一緒に遊びに入ったり、声を掛けたりしています。一人一人の頑張りだけでなく、仲間と力を合わせる喜びや達成感を味わうことが、子どもたちの大きな自信につながっていきます。

運動遊びを通して育まれるのは、走る力や跳ぶ力だけではありません。挑戦する気持ちや最後までやり遂げようとする粘り強さ、友達の思いに気付き認め合う心、自分なりに考えて工夫する力など、生涯にわたる学びの土台となる力が育っています。職員一同、一人一人の思いや育ちを丁寧に受け止めながら、安心して挑戦できる環境づくりに努めてまいります。

今後も暑さが戻る日や雨の日が続くことも予想されます。園では、子どもたちの体調に十分配慮し、水分補給や休息を取り入れながら、安全に活動を進めてまいります。ご家庭におかれましても、十分な睡眠や朝食など生活リズムを整え、健康管理へのご協力をお願いいたします。園と家庭が力を合わせながら、実り多い秋となるよう、一人一人の成長を温かく見守っていきたいと思います。



子どもたちの様子と今月のねらい





３歳児　うさぎ組

空き箱を使って遊ぶことを楽しんでいます。初めはつなげるだけ、ひたすら貼り合わせるだけを楽しんでいましたが、少しずつ見立て遊びの楽しさも感じ始めています。空き箱をお気に入りの乗り物や動物に見立て、テラスを嬉しそうに散歩する姿を見ると、子どもたちがありのままに見たものを表現することの大切さを感じます。保育者も一緒に遊びながら、子どもたちのありのままを受け止めていきます。

雨が続きますが、涼しさも感じられるようになりました。体を思い切り動かして遊び、みんなで遊ぶことの楽しさを感じられるようにしていきます。

＜今月のねらい＞

○保育者や他の幼児と一緒に体を動かして遊ぶ楽しさを感じる。

○保育者や他の幼児がしていることに興味をもち、自分から関わろうとする。

○遊びを楽しむ中で、自分の思いを動きや言葉で保育者や周りの幼児へ伝えようとする。

＜家庭との連携＞

涼しく感じる日が増え、長袖を検討することもあるかもしれません。日中は、踊ったり、走ったりして体をたくさん動かして遊ぶため、汗ばむことがまだまだ多いです。登降園時に薄手の長袖を羽織るくらいでちょうどいいかもしれませんね。外気を肌で感じ、「涼しい」「ちょっと寒い」という感覚を身に付けていきましょう。

また、涼しさから鼻水が出ている姿がよく見られます。園では鼻をかむことの大切さを知らせ、手を添えて一緒に鼻をかんでいます。ご家庭でもお子さんが自分で鼻をかめるように援助していきましょう。



４歳児 くま組

雨が続く中でも、楽しいことを見付けて元気いっぱい遊んでいます。空き箱などを使った人形の家や乗り物づくりでは、じっくりとつくることを楽しむ姿、つくったものを動かしたり友達とやり取りをしたりすることを楽しむ姿があります。自分のイメージしたことが形になったり、友達と一緒に楽しんだりすることに嬉しさを感じています。思い切り走ったり、なりきって動いたり、リズムに合わせて踊ったり、学級のみんなでする楽しさも感じています。

今月は運動会当日までのわくわく感を大切に、体を動かす楽しい遊びを経験していきます。

＜今月のねらい＞

○保育者や友達と一緒に思い切り体を動かしていろいろな運動遊びをする楽しさを味わう。

○自分のやりたいことや思ったことを言葉や動きで表しながら、友達と関わって遊ぶことを楽しむ。

○園生活に必要なことに気付き、自分から進んでしようとする。

＜家庭との連携＞

９月から、短時間保育の降園時刻が変わり保育時間が長くなったことで、ホールや戸外で遊んだり、学級のみんなで活動したりする時間が増えました。思いっきり体を動かして遊んでいると、日中はたくさん汗をかいています。引き続き、水分補給を心がけていきましょう。

また、気温の変化が生じ、体調を崩しやすい時期でもあります。適度に休息をとり、元気に過ごしましょう。





５歳児 ぞう組

２学期が始まって１ヵ月が経ちました。雨で園庭に出られない日もありますが、ホールで体を動かして遊ぶ楽しさを十分に感じています。また、９月中旬から縄跳びやフラフープ、竹馬、マットの技をチャレンジしています。上手くできず、涙を流すこともありますが繰り返し挑戦し頑張ろうとする姿が増えてきています。宝捕りでは、相手の動きに応じて体の動きを調整したり、他のチームの動きや作戦を取り入れたりしながら遊びに参加しています。

今月は、そのような姿を受け止めながら、運動会に向けた取り組みを進め、満足感や達成感を味わえるよう支えていきます。

＜今月のねらい＞

○運動会に向けて学級の友達と取り組むなかで、一人ひとりが自分の力を十分に発揮し、満足感や達成感を味わう。

○できた喜びやうまくいかない悔しさを感じながら、最後まで諦めずに取り組もうとする。

○生活や遊びに見通しをもち、友達と一緒に取り組んでいこうとする。

＜家庭との連携＞

運動遊びを楽しむ中で、勝つ嬉しさや負ける悔しさを感じています。チームの仲間と力を合わせて活動に取り組む中で、色々な感情と出合いながら成長しています。

ご家庭では、お子さんの思いをじっくりと聞き、気持ちを切り替えて、次に頑張ろうとする気持ちがもてるように励ましの言葉や温かい応援の声掛けをお願いします。



ほしグループ 長時間保育

ようやく秋らしい涼しさを感じられるようになってきましたが、雨の日も多く、園庭で遊べない日も続いています。夏休みの生活で、３学年で過ごす楽しさを感じてきた子どもたちは、おやつの時間からは一緒に過ごしています。年長組のお当番の子が机を拭いてくれると、「ありがとう」と言葉を交わしています。天気の良い日には園庭に飛び出していく姿が見られます。全員保育で楽しんでいる運動遊びをする子もいれば、ゆったりと砂遊びや虫探しをする子もいます。それぞれが好きな遊びを見付けて楽しんでいます。また、室内遊びでは、虫や魚の図鑑を見ながら本物そっくりに生き物の製作をしたり、学年を超えて一緒にままごとやブロックで遊んだりすることを楽しんでいます。

急に涼しくなり、鼻水が出たりくしゃみをしたりする姿がよく見られます。鼻をかんだり、口元を覆ってくしゃみをしたりするなど、子どもたちは自分なりに意識しながら生活をしています。ご家庭と園とでお子さんの体調を共有し、大きく体調を崩すことなく園生活を楽しめるように配慮していきます。

